ご挨拶

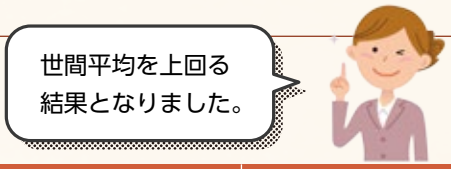
彩企業年金基金
理事長 北林 辰哉
（株式会社 丸一）

事業主さま及び加入者の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃より当基金の事業運営に格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、7月23日に開催された第22回代議員会にて、2023年度決算等の審議事項にあたり承認をいただきました。2023年度における当基金の年金資産運用は、修正総合利回り12.55%と大変良好な結果となり、財政再計算を1年繰り上げて実施することといたしました。
設立以後順調な運営を維持できましたことも、偏に事業主さま、加入者さまの温かい御厚情の賜物と深く御礼申し上げます。

本年12月にはDC法改正により、DC拠出限度額が見直されます。将来への備えとして資産運用に関心が高まるなか、彩DCプランでは、加入者の皆さまに積極的に制度をご活用いただいております。
当基金は今後も事業所さまの更なる発展とそこで働く皆さまの老後の安心を支える企業年金を目指し、事務局一同、いっそう業務に邁進する所存です。

彩DCプラン状況のご報告!!



	彩DCプラン（2024年3月末）	三井住友信託銀行受託先平均（2024年3月末）	世間平均※（2023年3月末）
初回拠出来利回り(年率)	**8.8%**	8.2%	—
運用利回り(単年度)	**16.9%**	16.8%	—
プラス実績獲得者率	**98.3%**	—	—
投資信託比率(残高)	**77.4%**	74.3%	60.3%
元本確保型のみ保有者率	**20.6%**	16.2%	—
マッチング制度活用率	**57.6%**	47.3%	30.4%

※世間平均データは、運営管理機関連絡協議会「確定拠出年金統計資料（2023年3月末基準）」を参照。